

サクラスケジューラ

インストール説明書

動作環境

サクラスケジューラを動作させるためには、以下の環境が必要です。

OS	Windows 7、8、8.1、10 (64ビット版)
メモリ	4GB 以上
ハードディスク	1GB 以上
解像度	1024 x 768 以上
.NET Framework	4.5
Microsoft Excel	Excel 2010 以上 Access 2010 以上 ※ EDP 生産管理と連携する場合

お使いの PC をご確認ください。

インストール

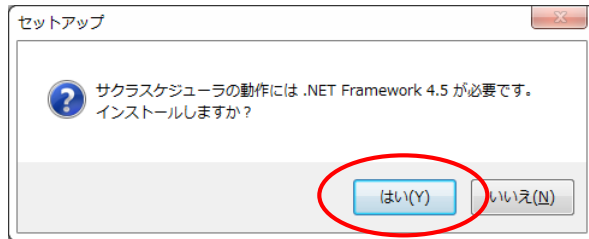
サクラスケジューラの CD-ROM をお使いの PC に挿入してください。自動的にサクラスケジューラのインストーラが起動します。

※ お使いの PC の設定によっては、以下の画面が表示される場合があります。その場合は、「setup.exe の実行」を選択してください。



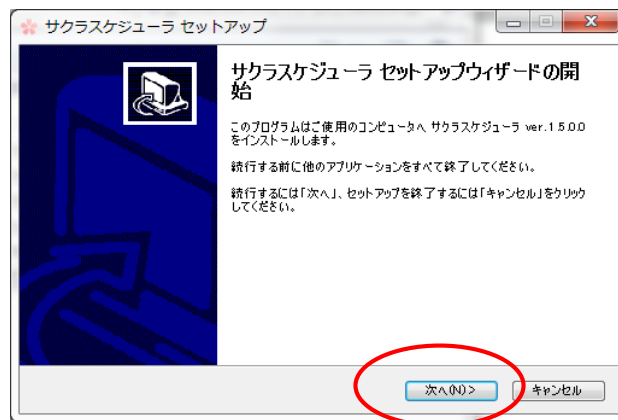
ここで、お使いの PC に .NET Framework 4.5 がインストールされていない場合、.NET Framework 4.5 をインストールするかどうか確認する画面が表示されます。「はい」を選択し、後は .NET Framework 4.5 のインストーラの指示に従ってください。

Copyright 2013 Sakuralogic, All rights reserved.

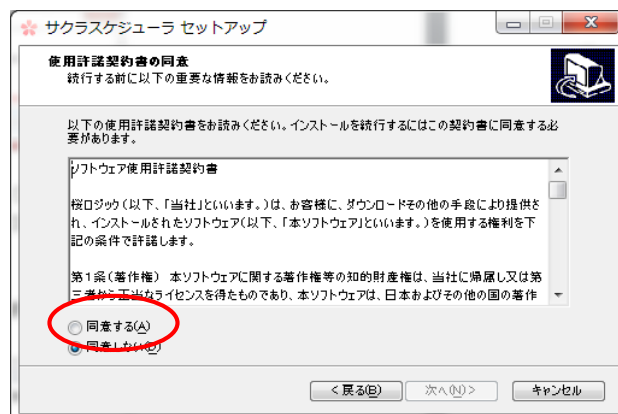


- ※ 「いいえ」を選択した場合、サクラスケジューラのインストーラが終了します。
- ※ .NET Framework 4.5 をインストールした場合、サクラスケジューラのインストールの最後にコンピュータが自動的に再起動します。

次に以下の画面が表示されるので、「次へ」を選択します。

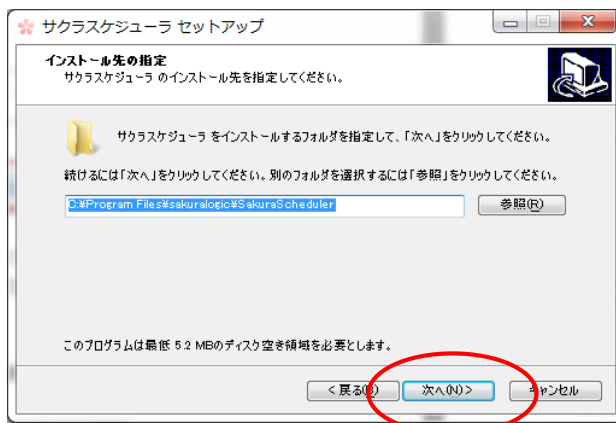


次に、ソフトウェア使用許諾契約書が表示されるので、同意する場合は「同意する」を選択し、「次へ」を選択します。



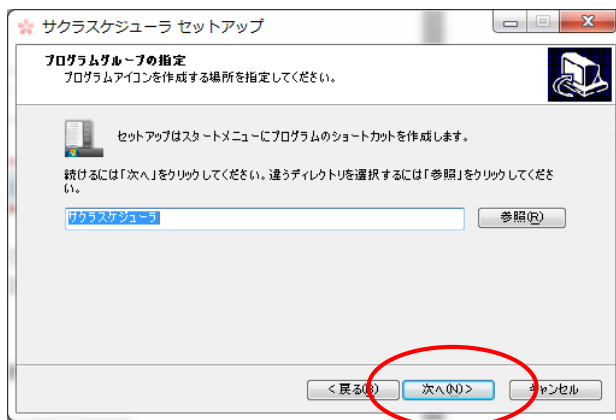
※ 「同意しない」を選択した場合、インストールを続行できません。

次に以下の画面が表示されるので、必要があればサクラスケジューラのインストール先を変更してください。(通常は変更する必要はありません。)

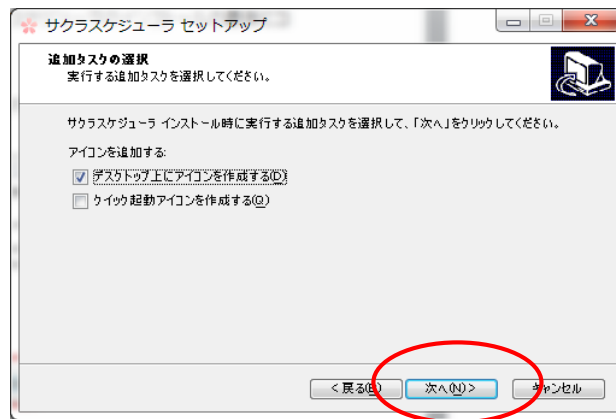


ここでも、「次へ」を選択します。

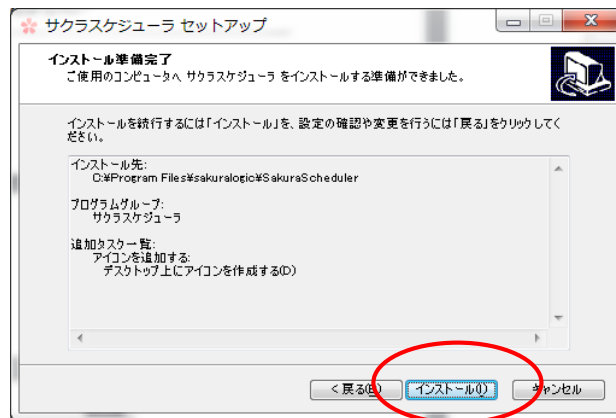
次に、スタートメニューに表示するサクラスケジューラの名前を変更する画面が表示されます。ここも通常は変更する必要がありません。「次へ」を選択してください。



次に以下の画面が表示されるので、デスクトップにショートカットを作成する場合は「デスクトップにアイコンを作成する」をチェックします。そして、クイック起動アイコンを作成する場合は「クイック起動アイコンを作成する」をチェックします。



後は、インストールの準備完了画面が表示されるので、「インストール」を選択します。



以下の画面が表示されたら、サクラスケジューラのインストールは完了です。



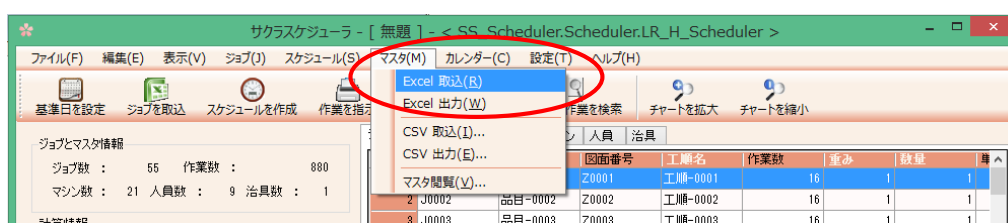
使ってみる

サクラスケジューラのインストール CD-ROM には、サンプルマスタとジョブが格納されています。

<CD-ROM>\サンプル\マスタ.xlsx

<CD-ROM>\サンプル\ジョブ.xlsx

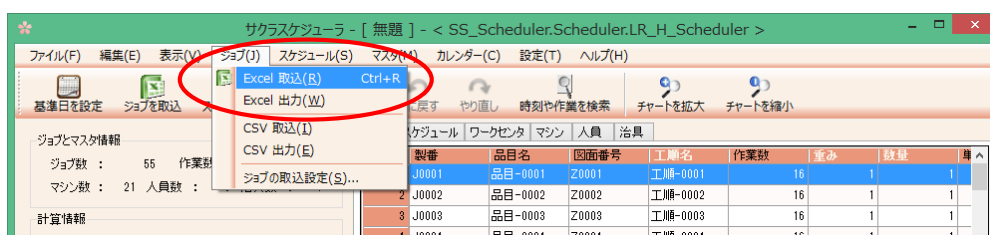
まずは、サンプルマスタをサクラスケジューラに取り込みます。取り込むには、サクラスケジューラの [マスタ] メニューの [Excel 取込] をクリックします。



開くダイアログが表示されるので、サンプルマスタ Excel ファイルを選択します。

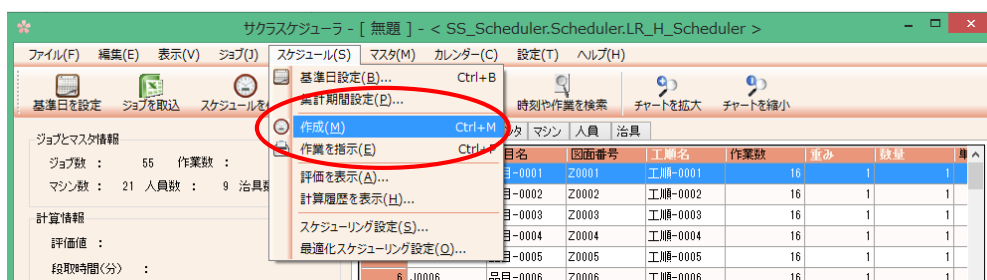
※ サクラスケジューラの初回起動時には、マスタとジョブのデータがない旨の警告メッセージが表示されますが、そのまま起動を続けてください。

次に、サンプルジョブをサクラスケジューラに取り込みます。取り込むには、サクラスケジューラの [ジョブ] メニューの [Excel 取込] をクリックします。



開くダイアログが表示されるので、サンプルジョブ Excel ファイルを選択します。

上記が終わったら、[スケジュール] メニューの [作成] をクリックしてスケジュールを作成します。



後は、マシンガントチャート、治具ガントチャート、および稼働率チャートでスケジュール結果を視覚的に確認してください。また、[スケジュール] メニューの [評価を表示] で、スケジュール結果の詳細な評価を確認することができます。

マスタとジョブ Excel を作ってみる

前述のマスタ Excel とジョブ Excel はあくまでサンプルです。御社独自のマスタ Excel とジョブ Excel を作成する必要があります。その際、以下の易しい説明書が参考になります。

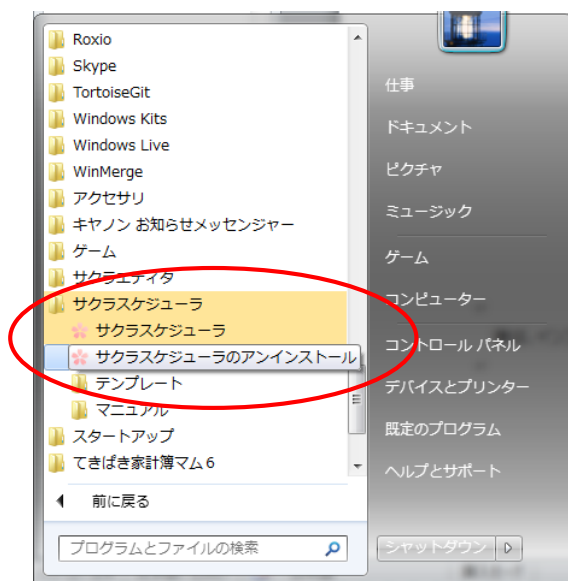
<CD-ROM>\易しい説明書\易しい説明書(マスタ).xlsx

<CD-ROM>\易しい説明書\易しい説明書(ジョブ).xlsx

ここでは、マスタとジョブ Excel で設定しなければいけない項目について、サンプル工場の生産環境を例として易しく解説しています。この易しい説明書は、そのまま前述の手順でサクラスケジューラに取り込むことができます。

アンインストール

サクラスケジューラをアンインストールするには、[スタート]メニューの [すべてのプログラム] を選択し、[サクラスケジューラ] - [サクラスケジューラのアンインストール] を選択します。



※ なお、コントロールパネルの「プログラムのアンインストール」からもアンインストールできます。

※ Windows8、8.1 の場合は、コントロールパネルからアンインストールしてください。

EDP 生産管理システムのインストール

サクラスケジューラは、EDP 生産管理システムと連携して部品表の取込や、生産に必要な所要量が在庫としてあるかどうかの照会など、APS(Advanced Planning and Scheduling)ソフトウェアとして使用できます。APS ソフトウェアとして使用するには、お使いの PC に EDP 生産管理システムをインストールする必要があります。

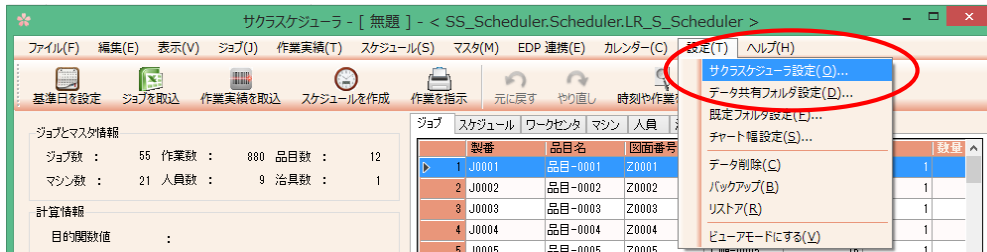
※ EDP 生産管理システムの動作には Access 2010 以降が必要です。

EDP 生産管理システムをインストールするには、インストール CD の以下のフォルダの内容を読み書きのできる任意のフォルダにコピーします。

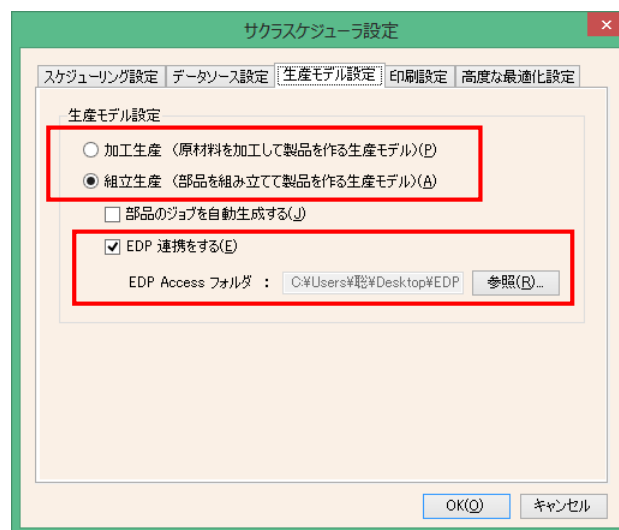
<CD-ROM>\EDP\生産管理 01F.accde

<CD-ROM>\EDP\生産管理 01B.accdb

次に、サクラスケジューラを起動し、[設定] メニューの [サクラスケジューラ設定] をクリックします。



次に、サクラスケジューラ設定画面で [生産モデル] タブを選択し、[組立生産] と [EDP 連携をする] をチェックします。



次に、[EDP Access フォルダ] で、先に EDP の Access ファイルをコピーしたフォルダを選択します。

[OK] クリック後に、サクラスケジューラ画面に [EDP 連携] メニューが表示されたら EDP 生産管理システムのインストールは完了です。

※ EDP 生産管理システムの動作には Access 2010 以降が必要です。

サクラスケジューラと EDP 生産管理システムを連携させようとしたとき、以下のエラーメッセージが表示される場合があります。

「Microsoft.ACE.OLEDB.12.0' プロバイダはローカルのコンピュータに登録されていません」

エラーメッセージが表示された場合、以下のプログラムをダブルクリックしてインストールしてください。

<CD-ROM>\EDP\AccessDatabaseEngine_X64.exe ... 64ビット版

<CD-ROM>\EDP\AccessDatabaseEngine.exe ... 32ビット版